



保育園を起点とした食支援活動 利用者アンケート調査報告書

2025.06

こどもたちのために、日本を変える

Florence

アンケート調査概要

調査名称	「保育園を起点とした食支援活動に関するアンケート」24年度
調査方法	オンラインでのアンケート回答 (中間支援法人 認定NPO法人フローレンス経由の助成金を受けて活動した団体を通じて利用者へアンケートを配布)
調査期間	2024年12月25日～2025年2月9日
調査対象	認定NPO法人フローレンスの助成金を活用した「保育園を起点とした食支援活動」の利用者
調査回答者数	899件
調査目的	<p>○利用者層の特性分析</p> <p>利用者の属性（年代、家族構成 など）を確認し、利用者の特徴を明らかにすることで、事業の振り返りを行う材料とする</p> <p>○「保育園こども食堂」が選ばれる理由</p> <p>保育園を起点とした取り組みへ参加したきっかけや、継続利用につながる要因を検証</p> <p>○保育園こども食堂の利用者が感じる効果</p> <p>継続的に参加している利用者が実感する効果・課題を確認</p> <p>○利用者から見た運営上の課題と改善について</p> <p>一時的にしか利用しない層など利用のについてのハードルを分析</p> <p>利用者の多様なニーズに応えつつ、地域に根ざした活動を持続可能に展開していくための方向性を探る</p>

このアンケート調査のまとめ

＜利用者層の特性分析＞

未就学児を持つ家庭の利用が高く、継続利用者が多い傾向

○年代別・家族構成別の利用率差

- ・当事業の利用者は、**未就学児をもつ家庭の利用が高い傾向**にある
- ・**継続しての利用者が多い**（8割以上がリピートしており、5回以上の継続利用が半数近く）

○経済状況との相関

- ・利用者は世帯収入は全国平均よりも**やや所得が少ない家庭が多い**
- ・年収500万円以下の世帯が過半数を占め、特に300万円以下の層も約3割いる

このアンケート調査のまとめ

＜「保育園こども食堂」が選ばれる理由＞

保育園の信頼感・安心感は利用の心理的ハードルを下げ、継続利用につなげやすい

○初回利用のきっかけ

- ・ 家計の負担軽減に続いて、「こどものために栄養のある食事を用意してくれる」「こどもにとって安心安全な環境だから」が多い
- ・ 同時にこどもとゆっくりする時間・他の親子との交流を期待する利用者もいる

○継続利用要因（アンケート回答者の80%以上が継続利用者）

- ・ 初回利用時と継続利用時では利用動機にほとんど変化なし
- ・ 保育士／安全／栄養バランスといった安心感が評価を受けている
- ・ 継続利用者の60%以上が「保育園を子育ての相談拠点として捉えられるようになった」など関連する回答

このアンケート調査のまとめ

＜保育園こども食堂の利用者が感じる効果＞

家計負担の軽減はもちろんであるが、精神的なサポートや行政支援サービスとつながる

○利用者が実感している効果

- ・ 食費や家事の負担が軽減されたという回答が多い
- ・ 精神的なサポートが受けられたなどという回答も一定数ある
(保育園を身近に感じられるようになった／精神サポートを受けられて気持ちが落ち着いたなど)
- ・ 約8割が地域のサポートや行政支援サービス・情報を知るきっかけとなったと回答
- ・ 利用時にスタッフから情報を得た「地域サポートや行政支援サービス」によって、「心の支えになった」「経済的な支援を受けられた」などの回答が多い

このアンケート調査のまとめ

<利用者から見た運営上の課題と改善について>

利用者にわかりやすい説明や開催時間の工夫等が求められている

○利用者が感じている運営課題

- ・ 利用対象者や活動内容がわかりづらく、自分は利用してもよいのか・利用できるのかと躊躇してしまう
(ひとり親でなければいけないのか、経済困窮の程度とは、妊婦は参加できるのか)
- ・ フードパントリーと言われても、どんな内容かわからず不安を感じる
- ・ 開催時間が仕事と重なり、利用できない

このアンケート調査から得られる考察

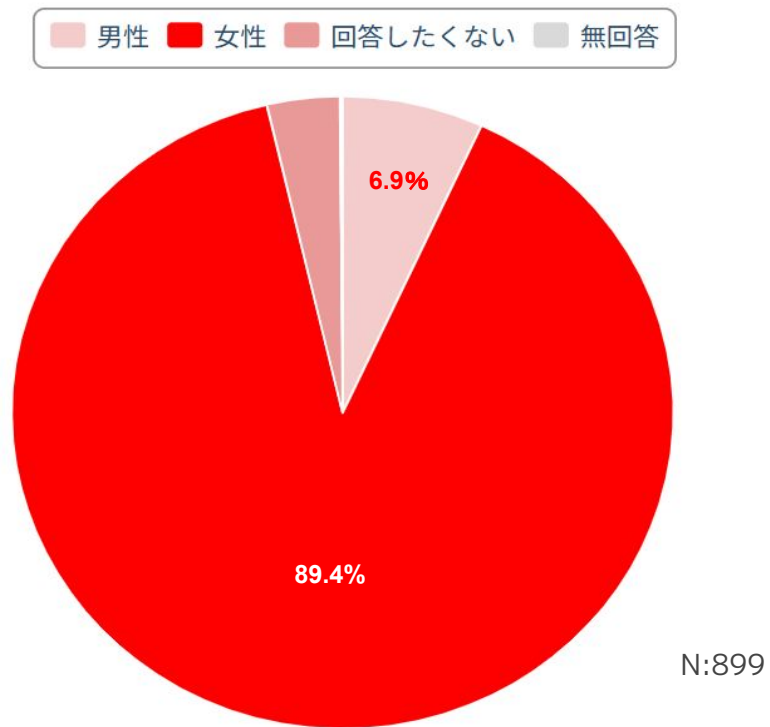
地域の身近にある「保育園」がこども食堂等の食支援活動をすることで、**未就学児のいる家庭などでも安心して参加しやすい場**が提供できたと考えられる。さらに、当事業には**継続して参加する世帯が多く、経済的支援（食費）のほか、精神的サポートや地域・行政支援の情報を得る機会**としても評価されている。

食支援を通じて、利用世帯は保育士やスタッフ、同じ立場の保護者同士で家庭内の悩みやこどもの発達について**気軽に相談できる場**を得ている可能性がある。その結果、「**支援を受けている**」という心理的ハードルを感じづらく、必要に応じてシームレスに相談や行政サービスへつながる仕組みが機能している場合もあると考えられる。

また、利用者は「保育園」という安心感から初回利用の障壁は比較的低くなるため、利用対象者や開催日時・場所をわかりやすく案内できれば、より参加を促せると思われる。利用者や家庭の表面化していない課題も、食支援を通じて継続的に関わることにより相談に繋がる可能性がある。**食をきっかけとした支援活動は、利用者の物理的・精神的な負担を軽減しつつ、地域や行政の早期のサポートにつながる有効な手法となりうる。**

利用世帯の基本情報

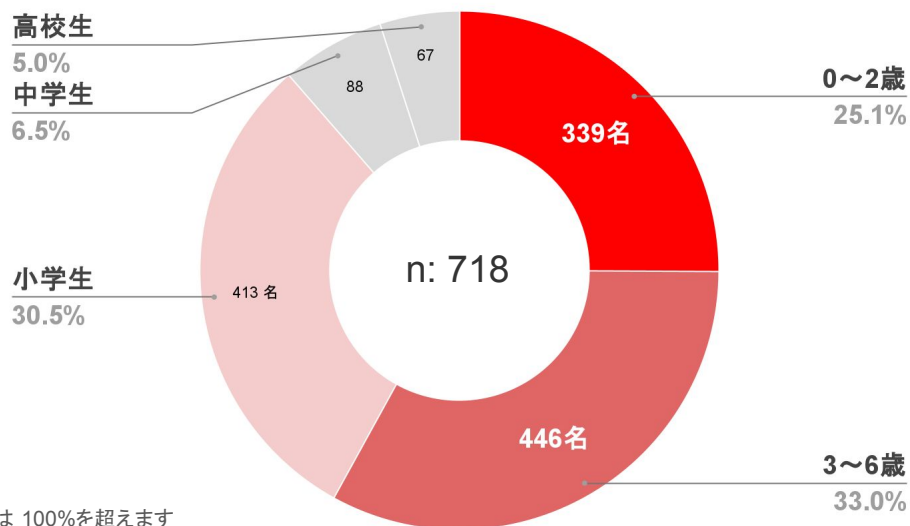
回答者の性別



あなたが「同居」しているお子さんの年齢を教えてください

こども食堂・フードパントリー・宅食の利用世帯のこどもの年齢

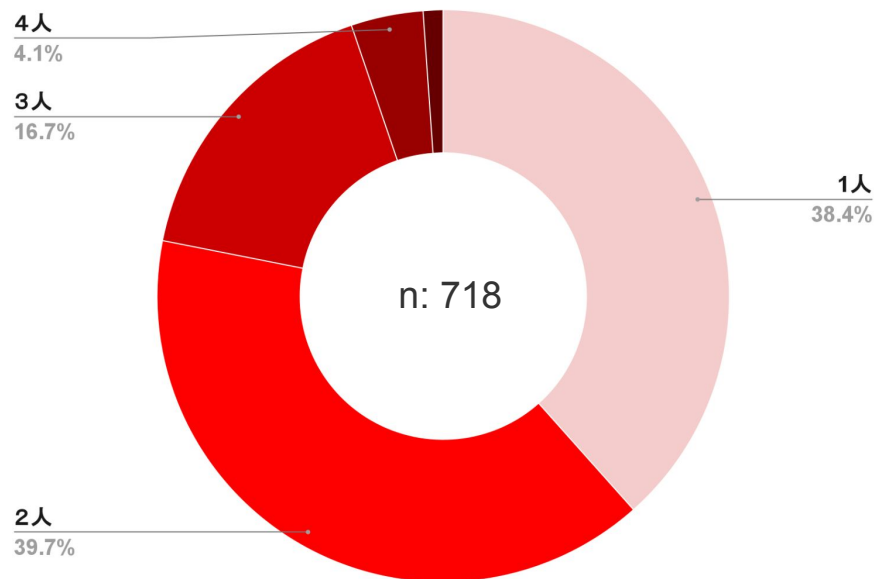
未就学児が**半数以上**



あなたが「同居」しているお子さんの人数を教えてください

こども食堂・フードパントリー・宅食の利用世帯のこどもの数

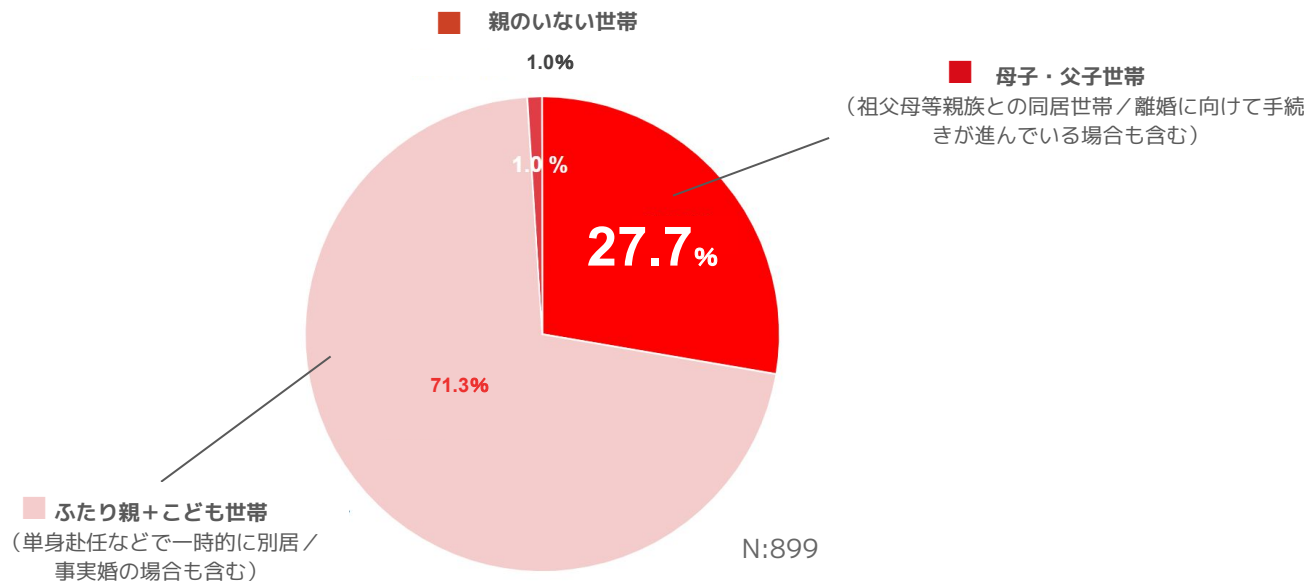
こどもが2人以上の家庭：**60%**以上



あなたのご家庭は、次のどの世帯類型にあてはまりますか

こども食堂・フードパントリー・宅食の利用世帯の類型

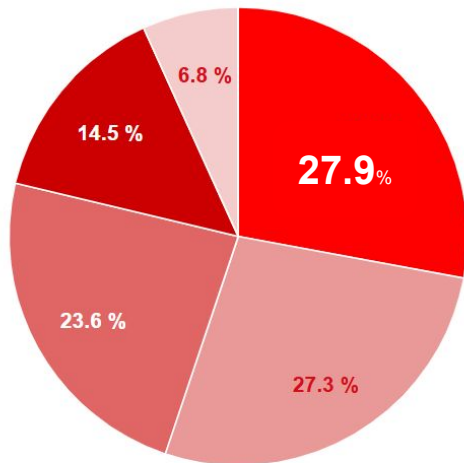
約 3 割がひとり親世帯



ご家庭の世帯年収を教えてください

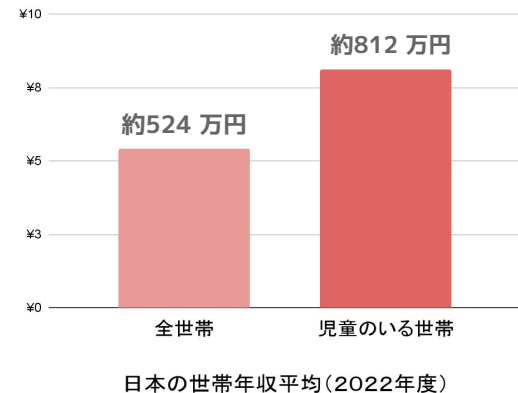
過半数が世帯年収500万円以下／約28%は年収300万円以下
～経済的に余裕のない層のニーズが特に高いと考えられる～

■ ～300万円 ■ ～500万円 ■ ～700万円 ■ ～1000万円 ■ 1001万円以上 ■ 無回答



N:899

全国調査との比較



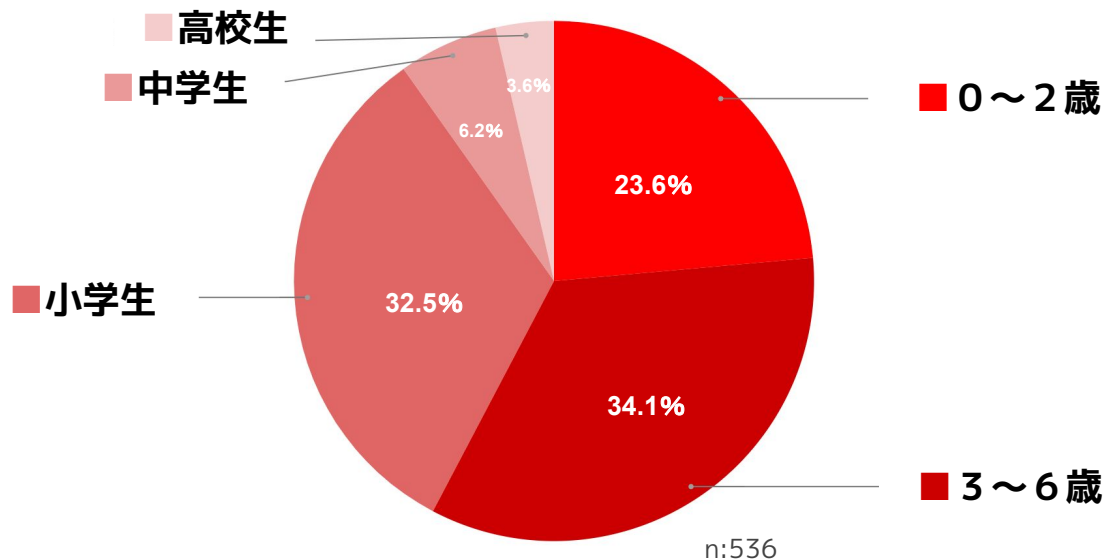
参考: II 各種世帯の所得等の状況
<https://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/k-tyosa/k-tyosa23/dl/03.pdf>

保育園こども食堂の利用状況

「保育園こども食堂」を利用したお子さんの年齢を教えてください

保育園こども食堂

保育園こども食堂の利用者（こどものみ）は未就学児が約**6割**と多い



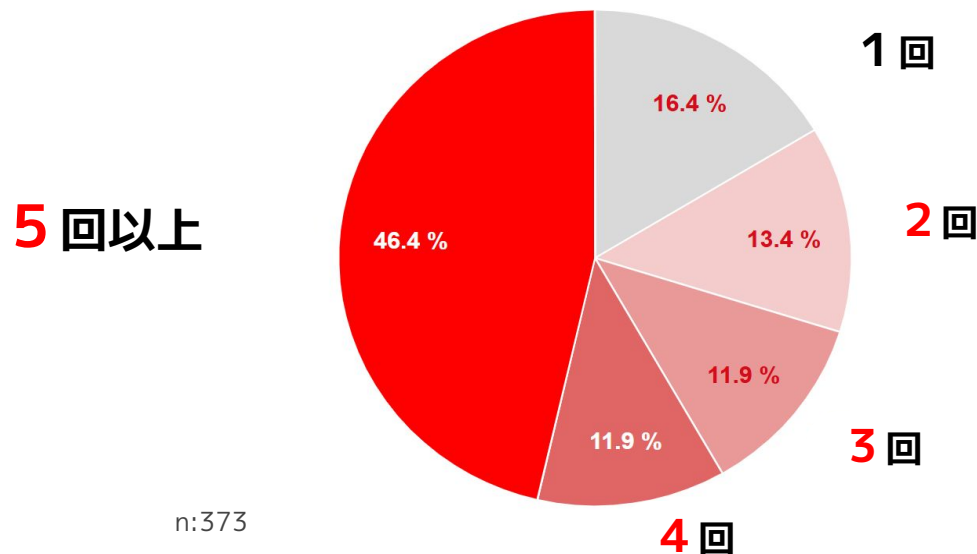
これまでに、「保育園こども食堂」を何回利用しましたか？

【イートイン・テイクアウトともに利用したことがある場合は、合計の回数を教えてください。】

保育園こども食堂の利用回数

保育園こども食堂

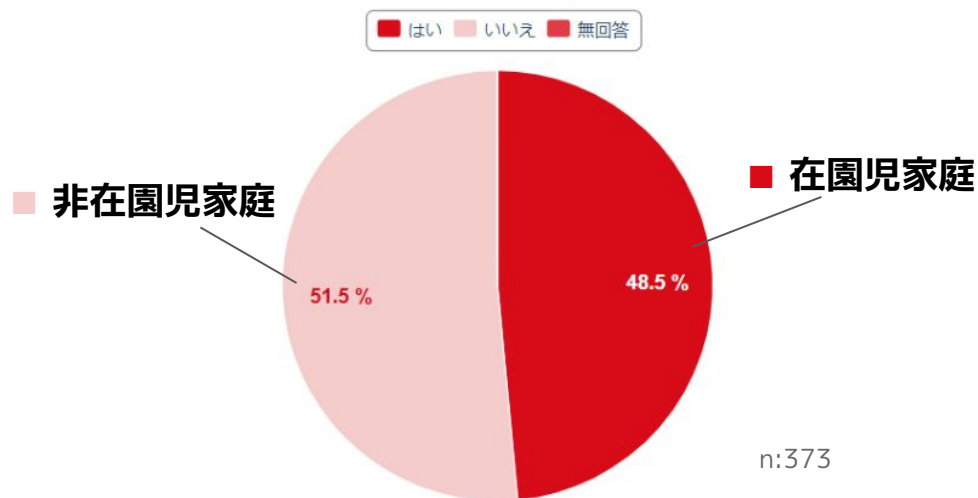
～リピーターが多く、約85%が複数回の利用～



「保育園こども食堂」の実施園に通われているお子さんは いらっしゃいますか？

保育園こども食堂

保育園こども食堂の利用世帯属性 在園児家庭だけでなく地域の家庭の利用も多い



保育園パントリー・宅食の利用状況

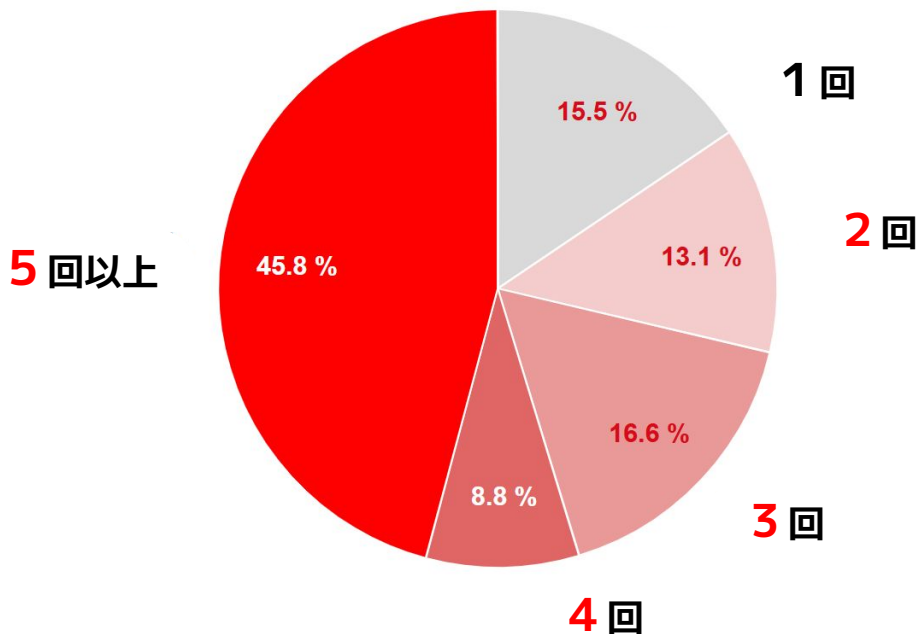
これまでに保育園を起点とした「フードパントリー」「宅食」を何回利用しましたか？

【パントリー・宅食ともに利用したことがある場合は、合計の回数を教えてください。】

フードパントリー・宅食の利用回数

保育園パントリー・宅食

～約半数が5回以上継続的に利用している～



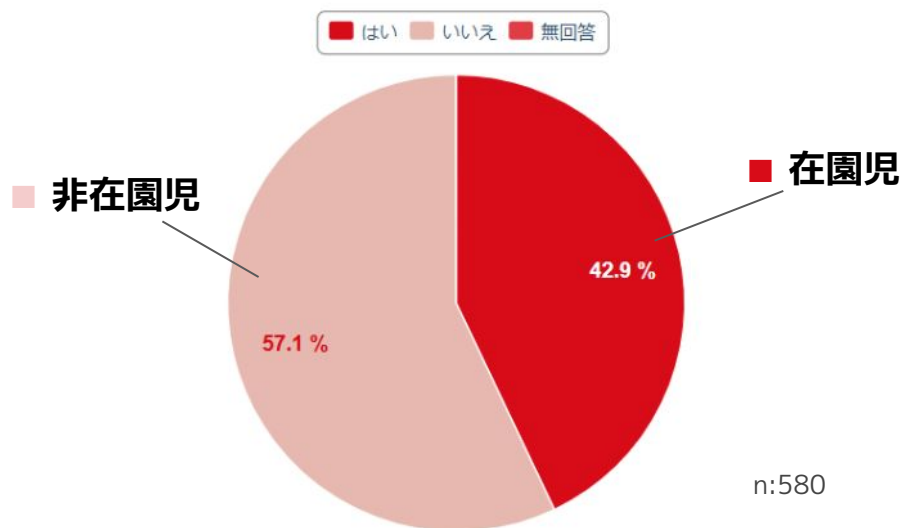
n:580

保育園を起点とした「フードパントリー」「宅食」の実施園に通われているお子さんはいらっしゃいますか？

保育園パントリー・宅食

フードパントリー・宅食の利用世帯属性

過半数が非在園児（地域の親子の利用のほうが多い）



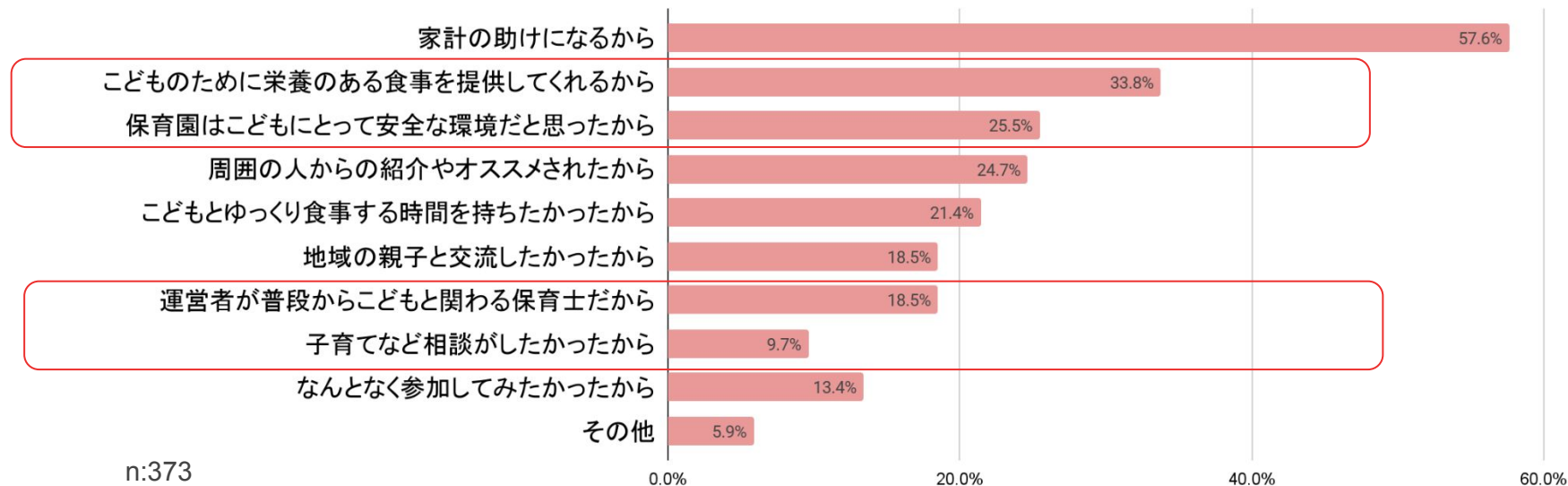
「保育園こども食堂」の利用きっかけ／利用後の変化

初めて「保育園こども食堂」を利用した、きっかけを教えてください

保育園こども食堂

初めての利用のきっかけ

～こどものための食事や保育園という安心・安全性を求めて利用する家庭も多い～



初めて「保育園こども食堂」を利用した、きっかけを教えてください

保育園こども食堂

<その他の回答>

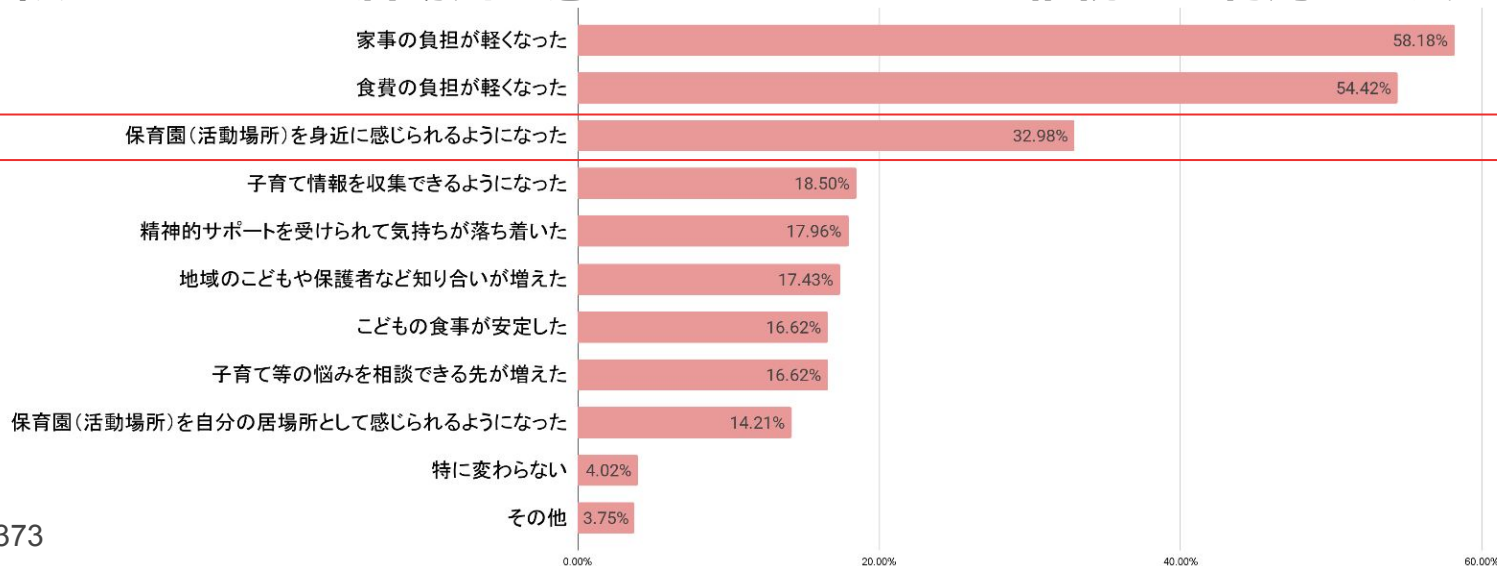
- 土日のこどものイベントとして・ワンオペ育児の気分転換に
- 保育園を卒園した後も保育園と関わりを持ちたかったから
- こどもたちが友達家族との食事を楽しみにしているから
- 自宅でこどもの食事を作る際、献立や塩分など参考にしたかった
- 好き嫌いが多いので美味しい保育園のご飯を食べさせて少しでも好き嫌いを減らしたかった。
- こどもが通っている保育園で、こどもと一緒に過ごしたいと思ったから
- 仕事が忙しく家事と育児に手が回らない中、食事作りと食器洗いをしなくてもいいので助かるから

「保育園こども食堂」を利用したことで、どのような変化がありましたか？

保育園こども食堂の利用の効果(全回答者)

保育園こども食堂

保育園を身近に感じられるようになっているが
相談につなげる、居場所とじてもらうためには継続的な利用が必要



n:373

「保育園こども食堂」を利用したことで、どのような変化がありましたか？

保育園こども食堂

＜その他の回答＞

- お世話になった保育園の先生と交流できた
- こども園のお給食が本当に美味しいので2人とも野菜も完食してくれる！
- 体調がよくなった
- 小さなこどもがいる人の参加が多く当時の大変さを思い出した。

今も仕事で大変だが、他の参加者のことを考えるとまたくるのは気がひける

- 同じ子育て世代のママたちとゆっくり話のできたので嬉しかった
- こどもの食事を作る際の参考になった

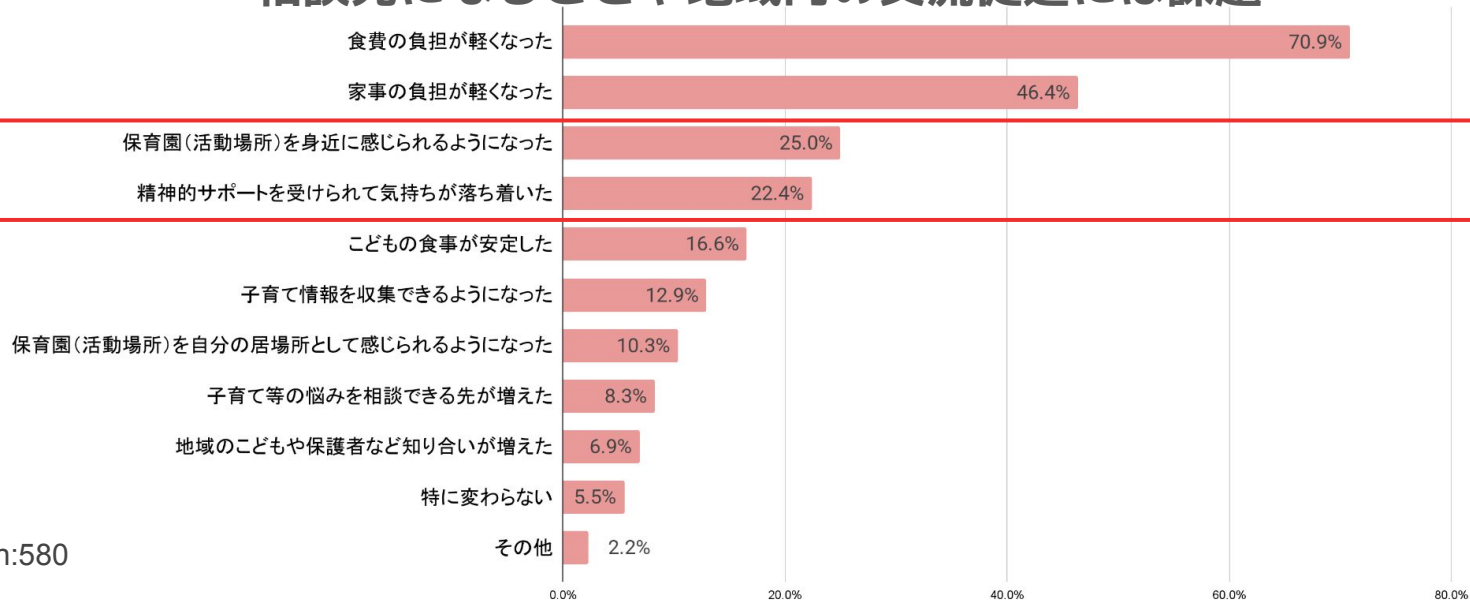
「保育園パントリー・宅食」の利用後変化

保育園を起点とした「フードパントリー」「宅食」を利用したことで、 どのような変化がありましたか？

フードパントリー・宅食利用の効果（全回答者）

保育園パントリー・宅食

精神サポートや保育園への親しみ醸成につながった一方 相談先になることや地域内の交流促進には課題



n:580

保育園を起点とした「フードパントリー」「宅食」を利用したことで、 どのような変化がありましたか？

保育園パントリー・宅食

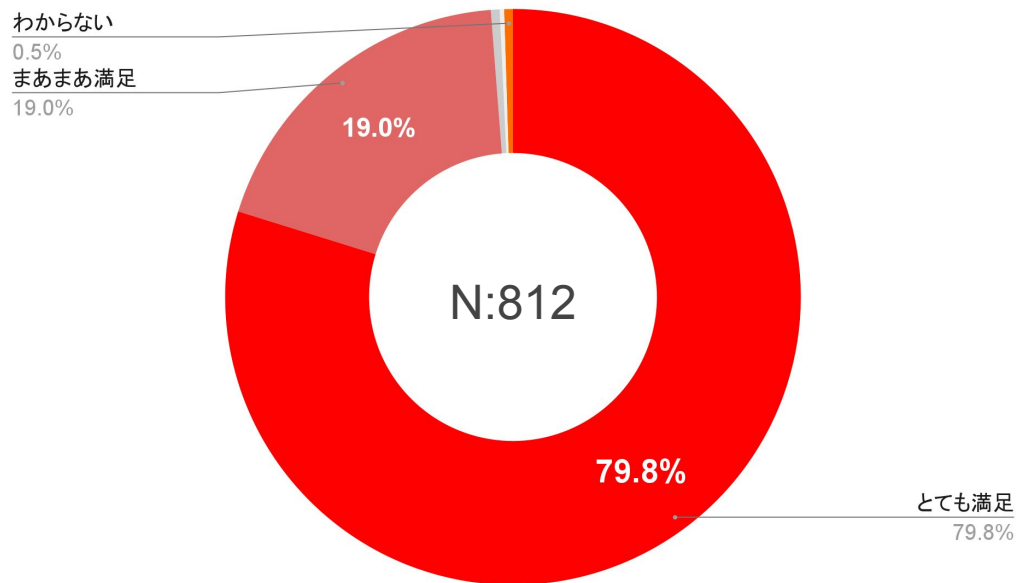
< その他の回答 >

- 普段食べさせてあげられないものをこどもにあげることができた
- いただいたものが山間部ですぐ買い物に行けない時に助かる事が多い。特に雪の時期
- **引きこもりがちだが、外出する理由ができたのが、嬉しい**
- 親が食べるようなお菓子も入っていて、心が明るくなる時間を持てました。
- 使ったことのない食品が入っていて育児の参考になった
- こどもが喜ぶ食材を知るきっかけになった

「保育園」食支援事業の満足度

利用してみた満足度を教えてください

利用者の**99%**が「とても満足・まあまあ満足」と回答



利用してみて、良かった・助かったところがありましたら 具体的に教えてください（自由記述）

保育のプロである保育士が育児相談などサポート

イートイン式のこども食堂では、**月齢に合った離乳食を提供**してくれ、とても参考になった。（中略）普段双子の赤ちゃんを安心して遊ばせられるところが少ないので、とても助かった。このように地域に、居場所を開放してもらえたり、家計の助けにもなる活動があると、子育てを応援してもらえている気がして、安心する。

フードパントリーを利用した時に、**こどものオムツがとれないことで先生方に相談させていただきました**。親身になってくださり、とても嬉しかったです。

支援学校の友人親子と月1の楽しみで利用させてもらっています。とてもアットホームな雰囲気、でも**食べた後の食器を拭いたり、（こどもの）自立も**目指せて助かっています。

ここでの給食はとても栄養や見た目も可愛く、**偏食が多い息子もとても喜んで食べていたので**、こちらも嬉しくなりました。また、職員の方が気さくに沢山話しかけて下さり居心地も良かったです！！

利用してみて、良かった・助かったところがありましたら 具体的に教えてください（自由記述）

保育士などスタッフとの対話で気持ちが楽に

単なる食事提供だけでなく、「大きくなったね」「お仕事どうですか？」など、**親子それぞれへの声掛け**がなされていて、とても安らげる場所でした。

保育園の方が夕方のお忙しい時間なのに、一人一人に丁寧に対応してくださったこと。**また利用してくださいねとの一言がどれだけ救われたか**… 本当にありがとうございました。

1歳半のこどもの母です。こどもの成長とともに家事と育児をこなすのが辛くなってきていたところで、友人がこちらのフードパントリーを紹介してくれました。初めは、貧困の家庭向けの活動で、自分のような経済的に裕福ではないけれど困窮というほどでもない家庭が無料で食料品を頂くのは間違っているのではないかと思っていました。実際に行ってみると、スタッフさんが「いらっしやい。待ってたよ。」という雰囲気迎えくださり、どんな家庭か探る様子もなく受け入れてくださりとても安心しました。

利用してみて、良かった・助かったところがありましたら 具体的に教えてください（自由記述）

孤独な子育てに寄り添い、保護者のゆとりと親子の時間創出に

他県から引っ越してきたので、身近に知り合いが居なくて、1人で子育てしていましたがお弁当を取りに行く時にお話などできて息抜きになりましたし、こどものお世話で大変な時に自分の食事まで手が回らないことも多々あったのでとても助かりました！

週末、精神的、身体的にも疲労感がある中でフードパントリーがあったことで救われました。

夜ご飯の支度をしなくていい金曜日が自分の中の息抜きになって非常に有り難かったです。そのおかげもあり、こどもたちと一緒に関わり合う時間が増えて嬉しかったです。

自分の食事がずっとおざなりになっていたが、（中略）自分とこどもの栄養もとれ、いっしょに食べることがこどもも嬉しそうなので、良いことしかない。心理的負担も少ない。周りも子育てママさんばかりなので、気兼ねなく食事できるのもとても嬉しい。

利用してみて、良かった・助かったところがありましたら 具体的に教えてください（自由記述）

物理的・精神的支援の両面のサポートで子育て家庭が安心して頼れる先に

兎に角コロナ化後、収入が減ってしまったので極貧生活が続いてます。こども食堂，フードパントリーが存在する事実は知りつつも歩いて行ける場所ではなかったり、開催場所に不安があったりで行けませんでした。**近くで安心な保育園で実施されていたことにより安心して向かうことができました。**（中略）いくら貧乏してても、こどもには食べさせたい。頼れる人がいないので本当に助かります。

ほんとに助かりました。シングルマザーで8時間勤務で 毎日バタバタで大変でした。そして、物価高でもあり給料も上がりず毎日苦しい状態だったので本当に嬉しいです。

物価高騰に伴い、共働き世帯でも生活が苦しく感じる場合があります。フードパントリーやこども食堂があることで、気持ちに余裕を持つことができました。**頼れるところがある、というのはとてもありがたいことだと思います。**

利用してみて、良かった・助かったところがありましたら
具体的に教えてください（自由記述）

同年代のこども同士・保護者同士の関わりの機会

保育園では年齢が近い親子を同じ席に集めてくれた事で食事のマナーや好き嫌いなどこどもの食育事情を知る事ができた。保育士さんのサポートが大変嬉しかった。

普段保育園を利用している親御さんと直接お話しする機会が無い中で、こども食堂を通してコミュニケーションを取る事で話題も増え、日々の交流も増え、より保育園や園児を身近に感じる事ができた。

利用してみて、良かった・助かったところがありましたら 具体的に教えてください（自由記述）

地域での幅広い交流

保育園の職員さんからの誘いで参加した。
普段から地域の催しに参加したことがなかったが、未就学児から高校生まで幅広い年齢の方が参加しており人との交流も通じて参加して良かったと思った。

おたがいさまの気持ちで支え合う

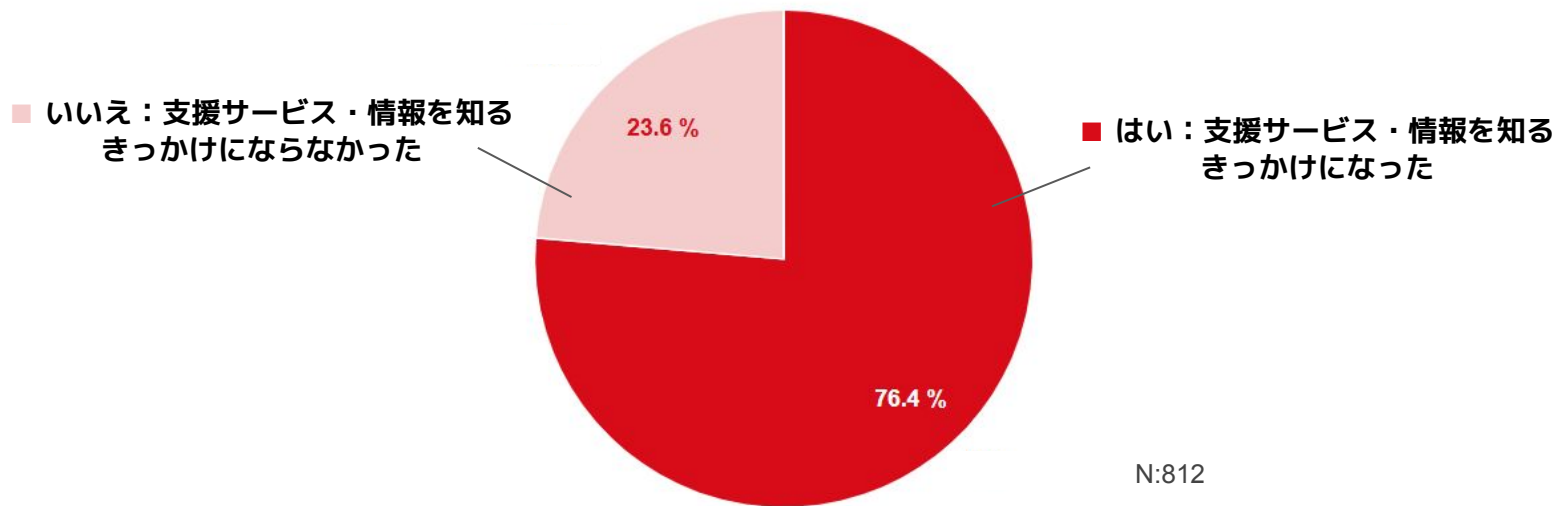
パントリーに入っていたお惣菜を夕食に活用すると、当然ではありますが楽になり、その日は夕方こどもと遊んで過ごすことができました。インスタントコーヒーは寝かしつけが終わった後の一休みに頂きました。嬉しくて涙が出ました。自分で買えば良いものなのですが、無意識に自分のためのものは後回しになっていました。こうして誰かに支えてもらえていると思うと心強いです。頂くばかりでなく、私も何か誰かの力になりたいと思いました。

「保育園」での食支援事業を通じた情報提供

この活動に参加したことが地域のサポートや行政支援サービス・情報を知るきっかけとなりましたか？

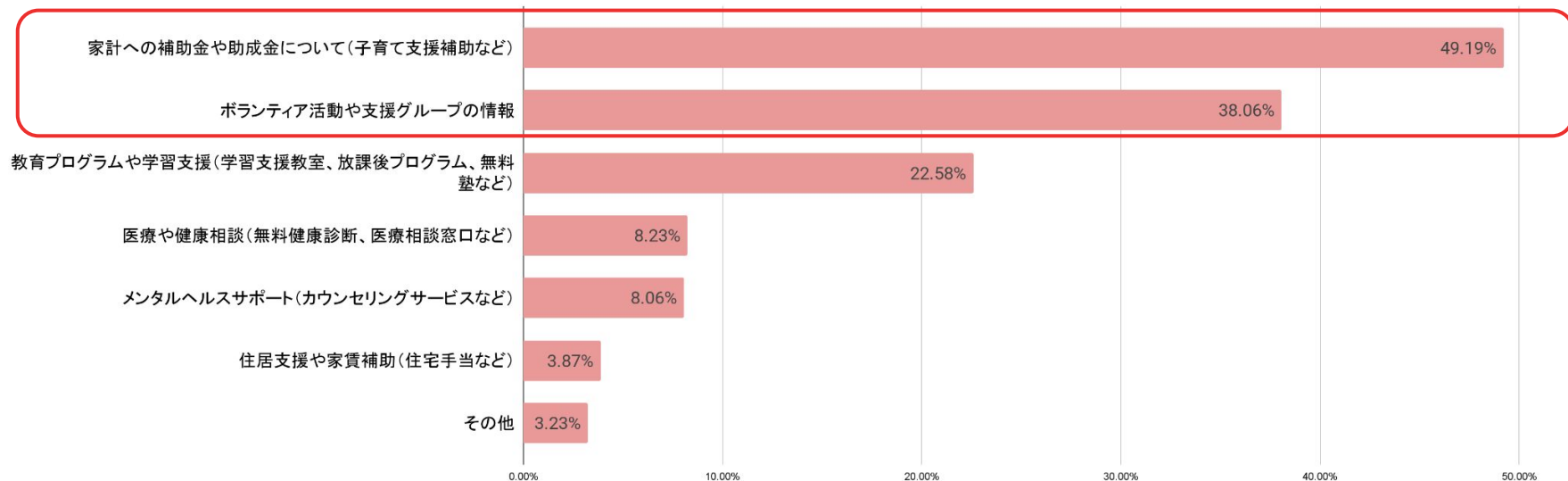
参加者の約8割が、地域のサポート・行政支援情報を知るきっかけになったと回答

～行政・地域支援の周知／子育て家庭への情報伝達に有効か～



どのような地域のサポートや行政支援サービス・情報などを 知りましたか？

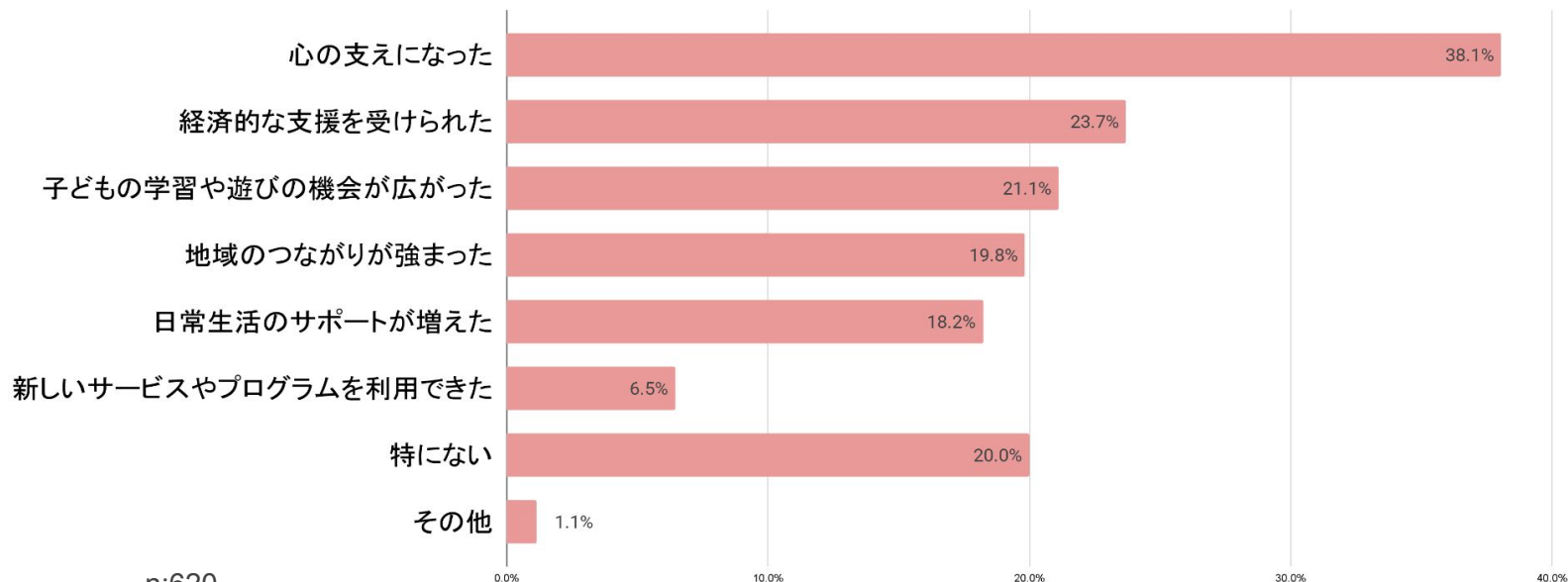
「家計への補助金・助成金情報」が最多
~次いで「ボランティアや支援グループ情報」が多く回答~



知った地域のサポートや行政支援サービス・情報などが どのように役立ちましたか？

「心の支えになった」が最多

～「経済的支援」や「こどもの学習・遊びの機会拡大」など幅広い効果が見られる～



「保育園」食支援事業の課題

活動を利用しづらいと感じた場面や理由がありましたら、 具体的に教えてください（自由記述）

①時間的な制約で利用が難しい

こども食堂とかはフルタイムで働いていると**時間的に利用出来ない**ので残念です。

申し込みから当日までの日にちが長いので行けるのか判断するのが難しい。例えば予定が入るかもしれない。体調が悪くなるかもしれない。

活動を利用しづらいと感じた場面や理由がありましたら、 具体的に教えてください（自由記述）

②利用対象者や活動内容がよくわからない

我が家はパパママ両方いる家庭なのですが、**活用していいのかなと、少し利用していいのか遠慮した方が悪いのか悩みました。**でもプレママも利用していたとわかり利用させていただきました。

「フードパントリー」と言われても、実際どんなものなのか、何が入っているのか、量などがわからなかったので、不安がありました。

活動を利用しづらいと感じた場面や理由がありましたら、 具体的に教えてください（自由記述）

③不明瞭な周知によって、利用したくてもアクセスできない

開催の案内がどこに記載されているのか分からないので、申込日を友だちに聞かないとわからなかった。

駐車場が無いので車で行けないのと、駐輪場、入口共に分かりにくく、初めて行った時は場所が分からず帰りました。

様々なところでチラシみかけたが、どれも日にちが終わっているものばかりだった

子育て家庭の困り感

普段子育てをしている中で、困っていることがあれば教えてください。

(自由記述)

親の精神的・身体的負担

働きながらご飯を作ることが大変。ワンオペフル稼働のため、心身ともに身を削られる。こどもが大きくなるにつれ食費は増えるし、小さい頃は作っても食べないし難しい。

こどもと買い物に行くことが難しく、夜はなかなか寝てくれない中で栄養の整った料理を作り、食べさせないといけないという呪縛に苦しんでいます。疲れている中、工夫しても食べてくれないことが多く、本当にストレスが溜まります。

ひとり親で頼れる人が一人もいないので、自分の時間は全くとれず毎日疲れ切って1日が終わります。イヤイヤ期のこどもを連れてスーパーに行くのも毎回大変すぎて疲弊しています。

自分の時間が取りづらい。家事が忙しい時間には心のゆとりが持てない。値上がりが続き、経済的な不安がある。

普段子育てをしている中で、困っていることがあれば教えてください。 (自由記述)

こどもの預け先不足に関する不安・負担感

急用が入って一時保育を利用したいとき、**すぐに予約が取れない**。何ヶ月も前から予約をとるシステムだと、**本当に困った時に頼れず、毎回焦りと不安を感じます。**

日曜日に勤務の時に預けるところがないので、家族親戚におねがいしなければいけない。

近隣に一時預かり先が少ない、スタッフの人員配置で頻繁に受け入れ停止する、**ショートステイ先が少ない、ショートステイ預かり枠が少ない**

こどもが4人で、うち下の子2人が双子の赤ちゃんなので、手が足りず大変。だいたいの**自治体の制度は1歳で終わってしまうので、多胎についてはもう少し延長してほしい**

普段子育てをしている中で、困っていることがあれば教えてください。

(自由記述)

こどもの発達や親自身の障害に関する不安や悩み

こどもの発達に支援が必要なため自分で情報を集めて行動するのがなかなか大変です。母自身も生きづらさを抱えているので尚のことそう感じやすいのだと思います。

親が発達障害でこどもに迷惑を掛けているので困っている

発達障害のある息子は友達もいず、そして、私も息子のことを相談できる相手がなくて、時々途方に暮れるときがあります。

発達障害児の育児をしているため、急に大声を出したり跳びはねたりする**多動の対応**に苦勞しています。また、落ち着いて親子で遊べる場所や相談できる場所も少なく、**日常的に孤独**を感じてしまいます。

普段子育てをしている中で、困っていることがあれば教えてください。

(自由記述)

相談に行くハードルが高い、相談先がない

子育て中の悩みは、**悩みが起こった時にすぐ相談したい**ので、常に繋がりを持てる場所が必要だと思う。**悩み事は毎日日々変化**している。

子育ての悩みを相談する場所が少ない。気軽に話せる場所が欲しい。新生児期だけでなく、こどもの成長の過程において悩みは変わり、その都度相談できる場所が欲しい。

グレーゾーンの子を抱えており、この子にとって何が正しい子育てなのかがいつも分からず悩んでいます。些細なことでも相談できる場所が少なく、自分一人で情報を集めて行動しなければいけない状況が負担です。

子育て家庭の「保育園」に対する期待

保育園にどのような機能があると、Q23で回答いただいた子育ての困りごとが解消されると思いますか？

※Q23：普段子育てをしている中で、困っていることがあれば教えてください

保護者同士の交流・地域交流の場

- 「普段子どもと2人きりで人と話す機会があまりないので、子育て中のママが集まってお話できる会などがあつたらいいと思います。育児の悩みは日々変わるので、気軽に子育ての悩みを相談でき、**同じ境遇の保護者同士が共感しあえる場所が日常的にあると心が軽くなる**と思います。」
- 「ざっくばらんに、**気さくに世間話や相談ができるような場**（機関やシステム、部署等の堅苦しい括りの中ではなく、常に接せられる先生方とのやりとりの中で）が日常的にあれば、特段そのための場を提供されなくとも、もの凄く助かります。現に今、助かっています。」

保育園にどのような機能があると、Q23で回答いただいた子育ての困りごとが解消されると思いますか？

※Q23：普段子育てをしている中で、困っていることがあれば教えてください

一時保育の拡充や週末の施設開放

- 「フルタイムなどで働いていなくても**3歳未満の子を気軽に預けやすい環境**。一時保育でも、預けたいときに確実に預けられる仕組み。かなり早くに希望を出さなくても、用事ができたとき、仕事を入れたいときに希望が出しやすく、ほぼ確実に預けられる仕組み。」
- 「**休日、祝日を含めて保育理由を問わない一時保育**（普段預け先のあるこどもも含めて）があると助かる。働いていない日でも親自身の通院やリフレッシュ、急用などがあるが、現在は平日しか預けられないことが多く、土日祝日も自由に預けられる環境があると子育ての負担が大きく軽減される。」
- 「もう少し長くこどもたちをみてくれたら残業できたりする。**休日だけでもランチルームとしてお部屋を利用したい。食事の前後で園庭などで遊ばせて頂けると尚ありがたい。**」

保育園にどのような機能があると、Q23で回答いただいた子育ての困りごとが解消されると思いますか？

※Q23：普段子育てをしている中で、困っていることがあれば教えてください

身体測定や発達相談

- 「**身体計測&発達相談**があるといい。他の街に住んでいた時は、毎月そういうのに参加して不安を解消できていたけれど、現在の街に引っ越してきてから参加できるものがないので、育児に不安がある。」

こどもたちのために、日本を変える

Florence